

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	守谷市障がい者福祉センター		
○保護者評価実施期間	2026年3月10日		~ 2026年3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年3月12日		~ 2026年3月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的・長期的な視点で根拠に基づいた支援が実施されていること	子供ひとりひとりの特性・発達段階に合わせたリハビリ(作業療法)支援プログラム	子供の興味に合わせた感覚遊びと種類の拡大
2	散歩、公園散策などで近場で外に出て運動することができる	安全に活動を行えるよう、職員配置を手厚い形で実施する	職員間での子どもの状態や発達課題についてこまめに話し合いを続ける
3	子どもの興味・自己選択を大切にした支援が実施されていること	活動、おやつなど子どもが選択する機会を多く提供している	活動の種類や幅の拡大
4	長時間の預かり対応をしている	最長、夕方6時までと長くお預かりしている	安全にお預かりできるように、職員体制等を組んでいく。
5	卒業後も見据えた支援ができる	生活介護、就労継続支援B型を併設しているため、学校を卒業後も同じ事業所に通うことができる。事前に活動の様子を見たり、環境を体験することができる	ご家族に早めに意向や希望を聞き、将来についても情報を提供できるようにする
6	相談支援事業所を併設している	相談支援員との情報共有がしやすく、変化等があった際の対応がしやすい	より情報共有がしやすい環境作りをする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のほかの子どもと活動する機会が少ないこと	地域のほかの子どもと安全に活動する機会を作ること	職員配置を増やす(1対1での対応など)